

感染症対策について改めて意識を高めましょう！

こんな時は無理をせず学校を休みましょう。

- いつもと体の様子が違うと感じた時
- 発熱があった時
- 発熱がなくても、のどの痛みや咳、頭痛等の風邪症状が明らかな時
- 上記の症状が家族にあった時

感染症にかかった疑いがある場合や、家族にその疑いがある場合の欠席に関しては「出席停止」の扱いとなります。また、症状が軽度で授業を受けられる状態であれば「オンライン」で授業を受けることができます。

現在、新型コロナウイルス感染症の感染者数は増加傾向にあり、第8波が懸念されています。今一度感染症対策の見直し、徹底をお願いします。

文林中の生徒が安心安全に学校生活を送ることができるようには、生徒一人一人及びご家族のご協力が必要になります。なにか不安なことや心配なことなどがある時は、遠慮せず学校までご連絡ください。

“生理の貧困”という言葉を知っていますか？

“生理の貧困”とは、経済的な理由等から生理用品の確保が困難な状況にあることをいい、近年の社会問題として取り上げられています。この問題は日本だけではなく、世界各国でも起こっており、国の実態によって様々な取り組みが行われています。

日本でも、生理用品の無料提供サービスなどの実施が広がっています。そこで、**文林中学校でも生理用品をトイレに設置することとしました。**

設置場所は、「各学年が使用する女子トイレ」「多目的トイレ」です。

様々な理由で生理用品の入手が困難な場合や急に生理用品が必要になった場合などに活用してもらいたいと思います。”生理の貧困”の解決に向け、声をあげ、行動してくれた人たちのおかげでこのような取り組みの実現に至りました。文林中でもこの取り組みを継続していくため、マナーを守って活用してほしいと思います。

定期的に生理用品の補充は行いますが、なくなった時などは保健室まで知らせてください。また、今まで通り保健室にも生理用品は置いてあるので、直接保健室に取りに来てもらっても構いません。生理の貧困含め、心や体について不安なことがある場合も一人で抱え込まず、いつでも保健室に相談しに来てくださいね。